

SX 銘柄 2026 の募集開始のお知らせ

経済産業省 経済産業政策局 企業会計室

1. 背景

SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）とは、社会のサステナビリティと企業のサステナビリティを「同期化」させていくこと、及びそのために必要な経営・事業変革を指す。

社会のサステナビリティ課題が複雑化・多様化する中、企業は社会のサステナビリティを経営に織り込み、長期的・持続的な企業価値向上を果たしていくことが重要である。そのために、サステナビリティ課題に対して、社内の一部の部署が、社会的な説明責任の一環や、事業の「リスク要因」としてのみ捉えるのではなく、長期の時間軸の下、自社の事業「機会」となり得る課題を探索し、長期的かつ持続的な収益力確保・企業価値向上へと結び付けるため、全社的に経営・事業変革（SX：サステナビリティ・トランスフォーメーション）を実行することが必要である。

経済産業省では、これまで「伊藤レポート」・「価値協創ガイドンス」を通じて、長期的かつ持続的な企業価値向上に向けた取組の普及を図ってきた。さらなる普及・取組の深化を促すべく、社会のサステナビリティ課題を自社の成長に取り込み、長期的かつ持続的な企業価値向上に取り組む先進的企業を選定・表彰する、「SX 銘柄」を 2023 年に創設した。

2. SX 銘柄の概要

（1）目的

SX 銘柄の選定・公表を通じて、①国内外投資家に対して、選定した企業を、これから変革していく日本企業の「象徴」として示すことで、日本株全体への評価を促すきっかけとすること、②企業に対して、目標となる SX 企業像を提示し、投資家との対話や企業同士の情報交換を促すことにより、経営者の意識変革や企業の経営変革を促すこと。

（2）対象

対象：東京証券取引所全上場会社（必須要件：PBR 1 倍以上）

（3）応募・審査・公表の流れ

- ①企業は、SX 調査票への回答により応募する。
- ②SX 調査票の回答をもとに、審査を行う。
- ③審査結果をもとに、銘柄評価委員会での選考を経て、SX 銘柄を選定する。
- ④SX 銘柄レポート¹として銘柄企業を公表する。

3. SX 銘柄 2026 のスケジュール予定

- 令和 7 年 10 月中：応募開始
- 令和 7 年 11 月 28 日：応募締切
- 令和 7 年 12 月～令和 8 年 3 月：審査期間
- 令和 8 年 4 月～5 月：選定企業公表

4. （参考）これまでの実績

- （SX 銘柄 2024）応募企業数 159 社、うち 15 社を SX 銘柄として選定。
- （SX 銘柄 2025）応募企業数 70 社、うち 13 社を SX 銘柄として選定。

¹（参考）SX 銘柄 2025 レポート：https://www.meti.go.jp/policy/economy/keiei_innovation/kigyokaikei/sx2025report.pdf